

田中一村展

千葉市美術館収蔵全作品

Tanaka Isson: the Entire Collection of his Works
Housed in the Chiba City Museum of Art

2021.1.5.tue - 2.28.sun

休室日：1月18日(月)、2月1日(月) 開館時間：10:00～18:00(金・土曜日は20:00まで)

観覧料：一般 600円(480円) 大学生 400円(320円) 小・中学生、高校生無料

※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※()内は前売り、市内にお住まいの65歳以上の方の料金

※前売り券は、ローソンチケット(Lコード34558)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」

「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて1月4日まで販売(1月5日以降は当日券販売)

◎ナイトミュージアム割引：金・土曜日の18:00以降にご入場の方は、観覧料が半額になります。

主催：千葉市美術館 助成：公益信託タカシマヤ文化基金

千葉市美術館拡張リニューアルオープン・開館25周年記念／千葉市制100周年記念／川村コレクション受贈記念
Special Exhibition to Celebrate 25 Years and the Grand Reopening of Chiba City Museum of Art / Chiba City 100th Anniversary /
Marking the Donation of the Kawamura Collection

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

田中一村展

田中一村(1908-1977)は、千葉市に20年住み、50代になって奄美大島に移住し亜熱帯の花鳥や風土を題材にした独特の日本画を描くも、生前それらの作品を公表する機会もなく無名のまま没しました。没後ブームのようにして全国に知られるようになったこの日本画家について、作品の基礎的な調査に立ち返り、画家の新たな全体像を示して大きな反響があった「田中一村 新たなる全貌」展(2010年、千葉市美術館ほか)から10年。この間に千葉市美術館に収蔵された田中一村の作品は寄託を含めて100点を超え、2018年度には、一村の最大の支援者であった川村家より、残る作品・資料の寄贈等を受けました。本展はそれらの総てを初めて一堂に展示し、画家の生涯の未知の側面を探ろうとするものです。

10 years have passed since the Tanaka Isson Exhibition that caused a great sensation by creating a “wholly new view” through fundamental inquiry. Through the roughly 100-strong entire collection of works that has subsequently been housed in the Chiba City Museum of Art, we will go in search of yet unknown aspects from the painter’s lifework.



《アダンの海辺》昭和44年(1969) 個人蔵※



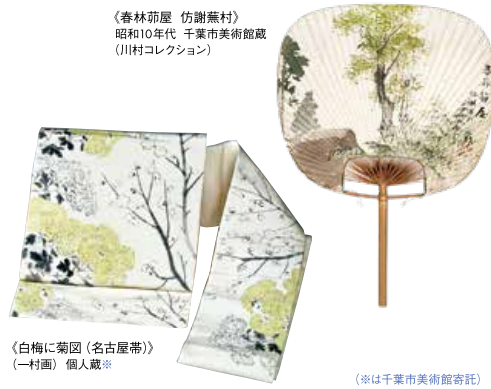
《彼岸花》昭和前期
川村コレクション※



《軍鶏図》昭和20年代
千葉市美術館蔵(伊藤修平氏寄贈)



《椿園屏風》昭和6年(1931) 千葉市美術館蔵



《春林蒨屋 仿謝蕪村》
昭和10年代 千葉市美術館蔵
(川村コレクション)

《白梅に菊(名古屋帯)》
(一村画) 個人蔵※

(※は千葉市美術館寄託)
Images: ©2020 Hiroshi Niiyama



《夕日》昭和10年代 千葉市美術館蔵
(川村コレクション)



《奄美の海》昭和50年(1975) 個人蔵※



《仁戸名蒼天》昭和35年(1960) 個人蔵※

関連企画

□市民美術講座「田中一村の魅力をさぐる～あれから10年、物語と作品の現在～」

2021年1月30日[土] 14:00～(13:30開場予定)

11階講堂にて/先着80人(当日12:00より1階さや堂ホールにて整理券配布。なお、当日の状況により配布時間が早まる場合があります。)

講師:松尾知子(当館上席学芸員)

□新春の獅子舞

2021年1月5日[火] 10:00の開館時には、1階さや堂ホールで獅子舞がお迎えます。

出演:登屋神社登戸神楽囃子連

□千葉交響楽団による弦楽四重奏

2021年1月17日[日] 14:00～(13:30開場予定)

1階さや堂ホールにて/先着100人(当日12:00より1階にて入場券販売)

入場料:1,000円(高校生以下500円)

※館内にて新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行っております。

・体調のすぐれない方の来館はご遠慮ください。

・咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底にご協力ください。

※予定が変更になる場合があります。最新の状況はホームページをご確認ください。

同時開催

□「ブラチスラバ世界絵本原画展

こんにちは! チェコとスロバキアの新しい絵本」

8階展示室にて

※本展との共通料金 一般1,000(800)円、大学生700(560)円

□「千葉市美術館コレクション名品選2020」

田中一村と千葉ゆかりの作家たち/新春めでたづくし

・特集 諏訪直樹 他

5階常設展示室にて(第1月曜日休室)

※本展チケットでご覧いただけます。

□「つくりかけラボ02 志村信裕 | 影を投げる」

4階子どもアトリエにて(第1月曜日休室)

※観覧無料

次回展予告

□「第52回千葉市民美術展覧会」

同時開催:千葉市美術館所蔵品による「房総ゆかりの美術」

2021年3月6日[土]～3月26日[金]

□「大タイガー立石」展

2021年4月10日[土]～7月4日[日]

【交通案内】

JR千葉駅東口より 徒歩約15分/バスのりば7番より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分/千葉都市モノレール県庁前方面行「霞川公園」下車徒歩約5分

京成千葉中央駅東口より 徒歩約10分

東京方面から車では 京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く※地下に機械式駐車場があります(車高155cmまで)。

※シェアサイクルスポットがあります。

